

(小学校4~6年生用)

児童生徒用1人1台端末 (クロームブック)

使用のきまり

クロームブックは、世界中の知識とつながり、
自分の考えを形にするための「大切な文房具」です。

みんなが、
これからの中学生時代を生きる「よき使い手」になれるよう、
一人一人に学習のために貸し出します。
長く、安全に使い続けられるよう、次の約束を必ず守りましょう。

令和8年1月





大切に使うプロになろう

- 「借りているもの」という意識をもつ
学習のために貸し出しているもので、
あなただけのものではありません。
常に大切に扱う意識を持ちましょう。



- 清潔と整理整頓
手をきれいにし、机の上を片付けてから使います。
飲み物や食べ物が近くにある時は使いません。



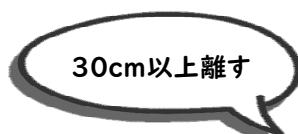
- 「ゆっくり・丁寧」が基本
画面を強くたたいたり、振り回したりしません。
上に物をおいたりしません。タッチペンも大事な道具です。
やさしく操作しましょう。

- 「落とさない！」移動の合言葉
学校内で持ち運ぶときは両手で抱えて持つかケースに入れます。



自分の体と時間をコントロールしよう

- 正しい姿勢で使う
机やテーブルの上に置いて使いましょう。
姿勢が悪くなったり、目に負担がかかったりしないよう、
画面と目の距離は30cm（ひじから手首くらい）以上離します。



- 使い過ぎに注意
ずっと使い続けると目が疲れます。
20分使ったら、遠くを20秒間以上見て目を休ませましょう。

- 授業への集中
授業中は、先生の指示があるときだけ画面を開きます。
使わない時は画面を閉じるか先生の方へ向け、授業に集中しましょう。

- 睡眠を大切に
家で使うときは、脳を休ませるため、寝る1時間前には使用をやめましょう。



3 自分と友達の「安心・安全」を守ろう

- パスワードは「家の鍵」

使うときに入力するパスワードを教えるのは、家のカギを渡すのと同じです。
友達でも絶対に教えてはいけません。

- アカウントは勉強のためだけのもの

学校からもらったアカウントは、先生に「使っていいよ」と言わされたパソコン以外では、絶対に使わないようにしましょう。

- 写真や動画のルールを大切に

カメラを使う時は必ず相手に
「撮ってもいい?」と聞き、許可をもらいましょう。



- 個人情報は「出さない・載せない」

名前、住所、顔写真などは、一度ネットに出ると
完全には消せません。先生の許可なく入力してはいけません。

- 心のこもった言葉選び

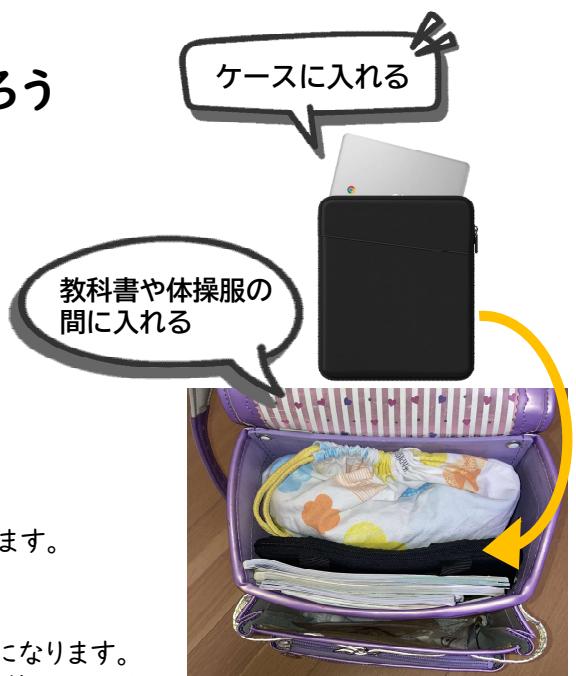
画面の向こうには人間がいます。友達をきずつける書き込みや、
相手がいやがることは絶対に入力しません。



4 持ち帰りのルールを守ろう

- ランドセルから出さない

登下校ではケースに入れたうえで
ランドセルに入れます。
手で持って帰ったり、帰る途中で
出したりしてはいけません。



- 家の中で使う場所と時間の相談をしよう

家の人と「どこで」「いつまで」使うか、
話し合って決めましょう。
できるだけ家の人の目が届く場所で使います。

- 保管場所のルール

床に直接置くと、踏んで壊してしまう原因になります。
必ず机の上など、決まった場所で充電・保管しましょう。

- 家以外での活用

公民館や図書館などで使う場合も、目的は「学習」です。
家の人に許可をとったうえで、大きな音を出さないなど
公共の場所でのマナーを守って使いましょう。



5 安全に使うために(大切な約束)

- **設定変更はしない**

みんなが正しく安全に使い続けるため、管理ルールがあります。
勝手に設定を変えてはいけません。

- **「おかしいな？」はすぐ報告**

故障かなと思ったり、変な画面が出たり、
嫌なメッセージが届いたりしたら、すぐに先生や
お家の人に相談してください。

- **きまりは必ず守ろう**

これらの「きまり」が守られていない場合は、
クロームブックを使うことができなくなることがあります。



6 知っていてほしいこと

- **個人情報の守り方**

学習アプリなどには、みんなの名前や学校名が登録されていたり、先生の指示で入力してもらったりしますが、それらの情報は、学習以外の目的で使われることはありません。

- **使用の制限と記録**

みんなをトラブルから守るため、見られるサイトの制限をかけたり、使い方の記録をとったりしています。「だれも見ないからいいや」と、学習に関係ない使い方することは許されません。トラブルにつながる使い方が記録された場合は、先生からの指導などに用いられることがあります。

